



平成29年度 施政方針

変化を恐れず、先延ばしにせず
高浜市をアシタにつなぐ



高浜市長 吉岡初浩

※本文は、市議会3月定例会で行った施政方針演説を要約したものです。

私たちには、高浜市の今をアシタにつなぐ責任があります。世界でも前例のない人口減少と超高齢化が進む日本社会。さらには、経済成長の鈍化により税収の増加が見込めない一方で社会保障関連経費は増え続けるという状況のなか、未来の世代のために何をなすべきか。10年、20年先の長期経営の視点に立ち、持続可能な高浜市のために何ができるか、何をしなければならぬかを考え、実践しなければなりません。

いまや全国の課題として注目される「公共施設の問題」には、高浜市としては5年前から取り組んできました。既存の公共施設を維持できない現状に直面したとき、課題を先延ばしにしないという決意で検討を続け、「高浜市公共施設総合管理計画」を策定し、施設の総量の圧縮や機能移転・複合化を図ることで、学校を子どもから高齢者まで地域の住民が集う場とする、新たなコミュニティ拠点の創出をこれからのまちの姿として選択しました。モデルケースとなる高浜小学校等整備事業もすでに動き始めています。

この計画の推進をはじめ、次世代に負担を残さないためには、財政負担の平準化を図り、将来に向けた安定財源確保にも積極的に取り組むことが必要です。現在、さまざまな産業振興施策のほか、工業用地を創出するなど、企業誘致の促進、雇用機

主要事業

基本目標Ⅲ

明日を生み出すエネルギー
やる気を活かせるまちをつくろう

- ※市東部地区の工業用地造成工事は、平成30年度末の完成をめざして事業を推進。市北部地区も、進出希望企業や関係機関などと協議・調整を継続
- ※高校生による仕事を通じた地域活性化を支援
- ※道路の拡幅の用地取得を進め市道港線の整備を推進。道路ストック総点検による舗装修繕・橋梁修繕などを実施
- ※地域行動計画をより実践的なものに内容を充実。市内事業者、防災専門官、NPO 法人と連携し防災・減災対策を強化
- ※高取小学校、港小学校、高浜中学校に防災倉庫を設置
- ※断水時に飲料水を運搬・供給する加圧給水車を配備
- ※全世代的に意識の啓発を行うことによりさらなる環境施策を検討
- ※空家等対策計画の策定の実態調査を実施

基本目標Ⅳ

いつも笑顔で健やかに
つながり100倍ひろげよう

- ※福祉部・子ども未来部・教育委員会の連携強化により、福祉の拠点「いきいき広場」を全世代・全対象型の相談支援の場として充実を図る
- ※「地域共生社会」の実現をめざし、困窮家庭などに対する地域での支援などを検討
- ※地域ニーズ・将来的変動・人口の状況を踏まえた医療体制を整える
- ※将来を見据えた地域医療の充実のために、高浜分院の移転新築に向けて支援を進める

